

子どもの貧困 おとなの貧困 社会の貧困

現状と対応 私たちに求められていること

2016年に厚生労働省が行った国民生活基準調査によると、日本全体で子どもたちの7人に1人が「貧困」であることが明らかになりました。子どもの貧困は今、他人事ではなく、わたしたちに身近な問題として迫ってきています。

なぜ子どもの貧困が生まれるのか、また貧困は子どもにどんな影響を与えているのでしょうか。そして私たち大人は、子ども達のために何ができるのでしょうか。一緒に考えていきましょう。

平成30年

日時

2月17日 土

14:00~16:30

【13:30 開場】

参加費 無料

パネリスト

会場

兵庫県医師会館 2階 大会議室

神戸市中央区磯上通 6-1-11



※会場へは公共交通機関をご利用の上お越しください

北海道大学 教育学研究院

教授 松本伊智朗 氏

花園大学社会福祉学部児童福祉学科

准教授 和田一郎 氏

尼崎市尼崎学園

副園長 鈴木まや 氏

NPO 法人 CPAO

代表 徳丸ゆき子 氏



松本伊智朗 氏



和田一郎 氏



徳丸ゆき子 氏

お問い合わせ先 【主催】

兵庫県立ひょうごこころの医療センター 地域医療連携部 担当/古谷

〒651-1242 神戸市北区山田町上谷上字登り尾 3

TEL : 078-581-1013 (代表) FAX : 078-581-1005 (直通)

E-mail : koufuu_hos_08@pref.hyogo.lg.jp